

講師 **カレル・フィアラ**(福井県文書館副館長、福井県立大学名誉教授)

平成26年 **5月17日** | 土 | 13:30~15:00

1 「橋姫」と「椎本」

「橋姫」と「椎本」の帖の原文を読み、文法と意味的背景を説明し、これらの帖が『源氏物語』の中で占めている位置づけを示します。

平成26年 **7月19日** | 土 | 13:30~15:00

2 「総角」と「早蕨」(仮)

平成26年 **10月4日** | 土 | 13:30~15:00

3 「宿木」と「東屋」(仮)

平成26年 **11月22日** | 土 | 13:30~15:00

4 「浮舟」と「蜻蛉」(仮)

平成27年 **1月24日** | 土 | 13:30~15:00

5 「手習」と「夢浮橋」(仮)

平成27年 **3月7日** | 土 | 13:30~15:00

6 番外編 チェコと中欧における日本文学(仮)

会場は、すべて福井県文書館研修室 (受講無料)

*各定員 40 名。電話、Fax、メール等で事前に申し込んでください。

ライフ・アカデミー連携講座です。



フィアラ先生の

世界をつなぐ
ゼミナール

『源氏物語』

「宇治十帖」
を読む

『Příběh prince Gendžiho 4』より